

\*\*\*\*\*

多面的機能支払 メールマガジン  
「農村ふるさと保全通信」 第 135 号(2024.3.29)  
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力！

\*\*\*\*\*

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 135 号をお届けします。

――第135号の目次――

1. 活動組織の活動紹介

☆<sup>しなざわ</sup>科沢 保全会（<sup>しょうないまち</sup>山形県 庄内町）☆

地域で一番の若手農家が事務局となり、町の制度説明や若手を対象とした県の多面的機能支払交付金推進協議会の事務担当育成研修会の受講により、多面的機能支払交付金の理解を深めました！

☆<sup>かたしまみず</sup>片島 水と<sup>みどり</sup>緑の里保全組合（<sup>みやこぐんかんたまち</sup>福岡県 京都郡 苅田町）☆

小学校と連携して、県の保健福祉環境事務所の職員の指導の下、水生生物の観察会や水質パックテストによる体験学習を実施しています！

2. 女性役員へのインタビュー

☆<sup>ひがしやま</sup>東山 地域環境保全会（<sup>なかふらのちょう</sup>北海道 中富良野町）☆

婦人会や小学生など多様な人々が活動に参加し、コミュニティが広がった活動組織にインタビューを行いました！

3. 活動組織の広報誌紹介

☆<sup>たかやま</sup>松本の水と土を守る会（岐阜県 高山市）☆

SNS によって、共同活動や地域独自の活動を発信しています！徐々に活動の認知度の広がりを実感しています！

4. 令和5年度関東農政局多面的機能発揮推進事業局長表彰が行われました！

【お知らせ】小学生・中学生向け「農業学習」コンテンツを公開！

【お知らせ】多面的機能支払交付金の活動組織のみなさまへ パートタイム労働者求人サイト運営企業と連携してみませんか！

【編集後記】

## ■ 1. 活動組織の活動紹介(1) ～<sup>しなさわ</sup>科沢 保全会(山形県<sup>しょうないまち</sup> 庄内町)～ ■

### ～ 地区概要 ～

山形県庄内町、庄内平野の東部に位置する立川地域。全国屈指の清流の里 立谷沢川(平成の名水百選)流域で活動しています。

活動範囲は、田49.3ha、水路9.5km、農道3.2kmとなっています。

### ～ 主な取組 ～

◎本組織は、地域の豊かな自然環境を守り、地域住民に活動に関わってほしいという思いから、若手農家や地区の女性部も水路や農道の基礎的保全活動と集落の植栽活動などを行っています。

◎令和4年、事務局役員が病気となり、地域で一番の若手農家である加藤<sup>こう</sup> 洸さんが事務局に加わりました。加藤さんは、鶴岡工業高等専門学校専攻科応用化学コースを修了し、県外企業で車の内装材の研究開発に携わっていましたが、科沢に戻り、実家の農業を継いで現在28haの水田を耕作しています。

◎事務局となった加藤さんは、町の制度説明や若手を対象とした県多面的機能支払推進協議会の事務担当者育成研修会の受講により、急速に理解を深めました。加藤さんは、「毎年、人が減っている中で、これまでの農村地域づくり活動を継続していきたい」と話しています。

◎草刈りなどの共同活動を通じた世代間交流、事務局を担うことによる次世代への継承など、地域をみんなで守り、維持する活動が進められています。

【山形県農林水産部農村計画課】



水路の泥上げ



集落の植栽活動



加藤洸さん(35歳)



草刈り作業

### 編集担当 SDGs コメント



事務担当育成研修会など持続可能な地域づくりに向け事務を担う人材の育成を行うことは、目標12「作る責任、使う責任」に貢献しています。加藤さんの事務局の加入は、組織の方々にとっても心強いものだったと思います。山形県では若手を対象とした「事務担当者育成研修会」で若手の育成に努めているとのこと。加藤さんのような若手の加入をきっかけに、ますます活動が活性化することを応援しています！



etc.



## ■ 1. 活動組織の活動紹介(2) ～<sup>かたしまみず みどり</sup>片島水と緑の<sup>さとほぜんくみあい</sup>里保全組合(福岡県<sup>みやこぐんかんだまち</sup>京都郡荻田町)～

### ～ 地区概要 ～

福岡県の東北部に位置する荻田町の片島地域で活動しています。荻田町の西部に位置し、西の平尾台と連なる大平山と、小波瀬川の間広がる平坦部の水田地帯です。活動範囲は、田 15.4ha、畑 0.03ha、農道 2.5 km、水路 5.0 km、ため池 2 箇所です。

### ～ 主な取組 ～

- ◎ 本組織は、組織立ち上げ時から、自治会役員が本制度における役員を兼任してきましたが、令和4年度より、農業者を中心とした新組織を設立する事となりました。自治会は団体として構成員に加わり、組織体制を変えた現在も、地域住民と連携した活動を継続しています。
- ◎ 小規模特認校に指定されている片島小学校と連携して、「水辺の教室」を行っています。県の保健福祉環境事務所の職員の指導の下、水生生物の観察会や水質パックテストによる体験学習を実施しています。
- ◎ 年間を通した草刈りや泥上げ作業と共に、防草シートの敷設も行っています。草刈り範囲を削減して、管理作業の省力化を図っています。
- ◎ 地域住民に対して、多面的機能支払交付金の活動がSDGsの活動になることや、地域の防災や環境保全につながることを普及していくことにも力を入れていると思っています。

【片島水と緑の里保全組合 代表竹田公生】



### 編集担当 SDGs コメント

小学校と連携して、水生生物の観察会や水質パックテストによる体験学習を実施しており、教育の場となっていることから目標 4（地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する）に貢献しています。また、草刈りや泥上げ作業と共に、防草シートの敷設を行い、管理作業の省力化を図っていることから目標 2（持続可能な農業生産を支える）に貢献しています。これからも、SDGs と結びつけた多面的機能支払活動の普及や地域の様々な方が活動に参加する地域づくりを応援しています！

etc.

## ■2.女性役員へのインタビュー～<sup>ひがしやま</sup>東山 地域環境保全組合(北海道 <sup>なかつらのちょう</sup>中富良野町)～■

### 組織の概要

北海道のほぼ中央に位置し、十勝岳の山麓が北東に広がり、東西は山岳丘陵である中富良野町を拠点に活動。平成 19 年度の農地・水・環境保全向上対策から共同活動に取り組んでおり、活動範囲は、田 520.3ha、畑 648.0ha、草地 43.8ha となっている。



### ～インタビュー～

#### お話して下さった組織のみなさま

- 代 表 加茂俊幸さん(左)
- (現)幹事 石神多紀子さん(中央)
- (次期)幹事 安田美奈子さん(右)



Q：構成員に女性会等の団体が多いですが、どのような団体なのでしょう。

A：(安田氏) 私達が所属している旭中連合婦人会は、主に農家のお母さん方から構成されている団体です。現在 28 人の女性が所属していて、農閑期に研修に出かけたり、料理講習等をしてたりして、みなさんと親睦を深めています。

また、私が女性役員になろうと思ったきっかけも、同じ団体に所属している現幹事の石神さんからすすめられたことがきっかけです。

(加茂氏) 組織設立当初から女性会等の団体はありました。自分たちの地域を農家だけでなく、地域のみなさんと共に守っていこうという想いで立ち上げた組織ですので、当初から各地域の団体に参画していただき、活動を進めています。

例えば、小学校の PTA も参画しています。子ども達や学校の先生、農家の方々と一緒に通学路沿いのゴミ拾いをしたり、学校周辺のラベンダー畑の管理作業をしています。

Q：特に力を入れている活動を教えてください。

A：(安田氏) 私達が特に力を入れている活動は、道路沿いや用水路付近のラベンダー畑の草取りです。班長さんをはじめ、団体のみなさんと協力して行っています。



ラベンダー畑の草取り作業の様子

Q：本交付金の活動をどのように感じていますか。

A：(安田氏) ラベンダー畑等の草取りをした後のきれいになった畑を見て、「良いことしてるんだな」と感じています。

(石神氏) 草取りの活動をとおして、普段なかなか会えない人とも会話ができるので、それが楽しいなと思っています。

また、活動する際は SNS でチャットグループを作成して、日程等を決めています。声かけも SNS を使用して行っているので、比較的スムーズに活動できています。

Q：本交付金の活動をしていて良かったと思うことを教えてください。

A：(安田氏) 農作業が忙しい中、時々地域のみなさんに会える時間がとれて、たわいのないお話ができることです。団体には 30 代後半～60 代と幅広い年齢層の方々がいらっしゃいますので、今まであまりお話ししたことがない人ともお話ができ、女性同士のコミュニティが広がりました。今後も、みなさんとコミュニケーションをとる時間を大切にしていきたいと思っています。

(石神氏) 草取りをするときに、みんな <sup>くわ</sup> 鋤を持ってくるのですが、鋤にもいろいろな種類があって、「そういうのもあるんだね」と勉強になるし、地域のみなさんとの会話のきっかけにもなりました。

Q：女性が活動組織にいて良かったと感じることはありますか。

A：(加茂氏) 畦畔やのり面、ラベンダー畑、用水路周りの草刈り等、なかなか手の回らないところを管理していただき、とても助かっています。

元々みなさん農家なので、まずは本業である農家経営をしっかりとしていただいた上で、時間の一部を地域のために充てていただき、今後もこの活動を続けていけたらいいなと思っています。そのために、婦人会等と相談して、みなさんがこの地域に住んで良かったなとか、誇りを持てるような地域づくりを進めていきたいです。



Q：今後の目標や展望を教えてください。

A：(安田氏) 今後、婦人会の人数が減っていったとしても、できる限り植栽等の活動は継続していきたいと思っています。何か地域に役立つことができるのであれば、積極的に参加していきたいと思っています。

(石神氏) 私もそう思います。

(加茂氏) 組織全体としては、草刈りや環境整備を今までと同じように進めていきたいです。それに加えて、最近は異常気象により、農業インフラが被害を受けているので、今後は土地改良区等の関係機関と協力・相談しながら臨機応変に対応できるような準備をしていかなければならないと思っています。

また、小学校のPTAの方が組織の役員となっていますが、その小学校が令和6年度で閉校してしまうことを受け、学校がなくなったとしても地域の方々が集まれるよう、その一役を組織として担うことができればと思っています。私たちの地域のような農村地帯にとって、小学校は地域活動の核となります。今後、少しでもその代わりとなるようなことを、組織として取組むことができれば嬉しい限りですし、地域にとって本当に意味のある活動になるのではないかと考えています。

【北海道農政部農村振興局農村設計課】

#### 編集担当 SDGs コメント

植栽活動や清掃活動に、幅広い年齢層の女性や地域の子も達が参画していることは、農村コミュニティの維持・強化につながり、目標 11（住み続けられる地域をつくる。）や目標 16（多様な主体の参画による地域づくりを促進する。）に貢献しています。

ラベンダー畑とてもきれいですね！私も見てみたいです！

これからも、本交付金を有効に活用いただき、ますます活動が活性化するよう応援しています！



### ■ 3. 活動組織の広報誌紹介～松本<sup>まつもと</sup>の水と土を守る会（岐阜県<sup>たかやま</sup>高山市）～■

#### 松本の水と土を守る会の広報活動(SNS)概要

- ◇ 松本の水と土を守る会では、草刈りや水路施設の点検など共同活動等を行った際に SNS で情報発信を行っています。
- ◇ SNS を活用し、共同活動のほか地元の園児達との米作りの様子など独自の活動についても紹介しており、地域の方々に活動を知ってもらううえで、役立っています。
- ◇ 地元の農家さんや他県の多面的機能支払交付金の活動組織の方からフォローや「いいね」をいただいています。地元の方からは「投稿見てるよ」といわれることもあり、徐々にではありますが認知度の拡がりを実感しています。

～ 工夫しているポイント ～

★ポイント1★：ハッシュタグをつけ、活動を広くアピール！



いいね！12件  
matumoto\_mizututi #松本の水と土を守る会 です。

7月9日  
最多人数の行事#草刈り作業

各自持ち場に分かれて作業してます。  
キツイ法面もあるため、#安全第一でお願いしますね

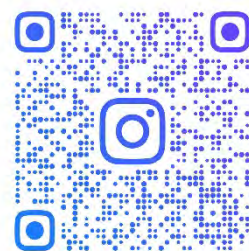
#岐阜県高山市  
#飛騨高山  
#高山市松本町  
#水と土  
#活動報告  
#環境保全活動  
#交流活動  
#多面的機能支払交付金

1月11日

ハッシュタグをつける際には、関連のある単語をいくつも付けることで検索タグを増やし、多面的機能支払交付金に関わっていない方々にも幅広く見てもらえるようにしています。

(例)

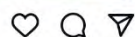
#岐阜県高山市  
#飛騨高山  
#高山市松本町  
#水と土  
#活動報告  
#環境保全活動  
#交流活動 など



MATUMOTO\_MIZUTUTI

★ポイント2★：地域との交流等、特色ある活動を紹介！

地元の園児達との田植えや稲刈り等のイベント紹介し、より沢山の地域の方に活動を知ってもらえるように工夫しています。



いいね！7件

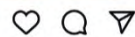
matumoto\_mizututi #松本の水と土を守る会 です。

9月25日

青年部による#園児との稲刈り 行われました。

皆さんお疲れ様でした 🍌

12月には、#餅つきイベント あります 🌟



いいね！15件

matumoto\_mizututi #松本の水と土を守る会 です。

12月14日、12月22日

青年部による地元園児達との#餅つきイベント

2日に分かれて、2つの園で活動していただきました 🍌

さて、おモチは美味しかったかな～ 😊



#### ■ 4. 令和5年度関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰が行われました！ ■

3月1日（金）、さいたま新都心合同庁舎2号館において、「令和5年関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰 表彰式」が行われました。関東農政局管内で取り組まれている本交付金の活動の中から優良組織が表彰され、受賞組織による事例発表会が実施されました。

最優秀賞には、「手賀・資源を守る会（茨城県 行方市）」、「難波田城公園地域環境保全協議会（埼玉県 富士見市）」、「大泉田園景観保全会（長野県 上伊那郡 南箕輪村）」の3組織が、優秀賞には「石橋南部環境保全会（栃木県 下野市）」、「水土里ネット南新波推進協議会（群馬県 高崎市）」、「関宿地区農地・水・環境保管理協定運営委員会（千葉県 野田市）」、「東雲保全会（山梨県 甲州市）」、「布沢地域資源保全隊（静岡県 静岡市）」の5組織が選ばれました。

事例発表会では、各受賞組織から、菜の花の植栽をして「菜の花まつり」を開催し、地元農産物の販売などのイベントの開催、大学のラグビー部や地域のラグビークラブと連携して、たんぼでの「たんぼラグビー」の実施、地域の伝統行事を一つのコアにして、有休農地での麦の栽培、そこでの農業体験、麦わらあみといった加工体験などの特色ある取組が紹介されました。

また、地元に戻って活動組織の代表者が市役所を表敬訪問するなど、地元でも話題となっています。



受賞の様子



記念品の贈呈



受賞者の方々



市役所への表敬訪問

## ■【お知らせ】小学生・中学生向け「農業学習」コンテンツを公開！

～農業の歴史や農業遺産、農村の共同活動について楽しく学ぼう！～■

農林水産省は、小学生・中学生のこどもたちを対象として、農業の歴史、農業遺産、農村の共同活動などの農村の大切な役割や魅力を学習することができる4つの教材を制作しました。これらの教材は、全国の教育現場やご家庭で無料でご利用いただけます。ぜひご活用ください！

▽学習教材の一部を紹介▽

### 【「草刈りは地球を救う」～SDGs 達成につながる農村の共同活動～】

都会から農村に引っ越してきた5年生のミノルが、村の人たちから田んぼのしくみや共同で行っている農作業が SDGs の達成につながっていることを学ぶストーリーの学習マンガです。

小学生向け



#### 【学習マンガのポイント】

- ・ 農村の共同活動と SDGs のつながりについて、マンガやクイズで楽しく学べます。
- ・ 小学校高学年の社会科の発展教材や家庭学習教材のほか、多面的機能支払交付金の共同活動への参加を呼びかける際の説明資料としてもご利用いただけます。

### 【ミーとトラ 瑞穂の国の大冒険～田んぼの軌跡をたどる旅～】

2匹の猫ミーとトラが、3つ集めると願いが叶うという「勾玉」を探して、「瑞穂の国」の歴史の旅に出る冒険ストーリーの学習マンガです。

中学生向け



#### 【学習マンガのポイント】

- ・ 農地と水利用の技術など土地改良が果たしてきた社会的役割について理解を深める読み物教材です。
- ・ スマート農業についても学び、「国内で生産された農産物を食べることが課題解決につながる」ことにも気付ける内容となっており、中学校「歴史」の授業進行に合わせて家庭学習で活用できます。

▽（参考）昨年度に制作した学習マンガ・動画を紹介▽



【学習マンガ・動画のポイント】

- ・農業農村の大切な役割や魅力を学べる学習マンガ「ミーとトラの大冒険日本の農業と伝統文化」のほか、「農業遺産」や「田んぼの魅力」を伝える動画についても、学習教材としてご利用いただけます。

▽詳細▽

株式会社 NHK エデュケーショナルホームページよりご覧いただけます。  
<http://www.nhk-ed.co.jp/business/kyozai/nougyou>（外部リンク）





■【お知らせ】活動組織のみなさまへ パートタイム労働者求人サイト運営企業と連携してみませんか！■

多面的機能支払交付金により、農地や水路、農道等の草刈りや泥上げといった地域資源を保全する地域の共同活動を支援しています。しかし、人口減少・高齢化が農村を中心に進行する状況において、多面的機能支払交付金の活動の継続が難しくなりつつあります。

こうした中、多面的機能支払交付金では、活動組織がパートタイム労働者を募集し、地域の共同活動に参画いただくことも可能となっています。

そこで、農林水産省では、多面的機能支払交付金との連携にご協力いただけるパートタイム労働者求人サイト運営企業から意見募集し、必要な情報をホームページに掲載しました！

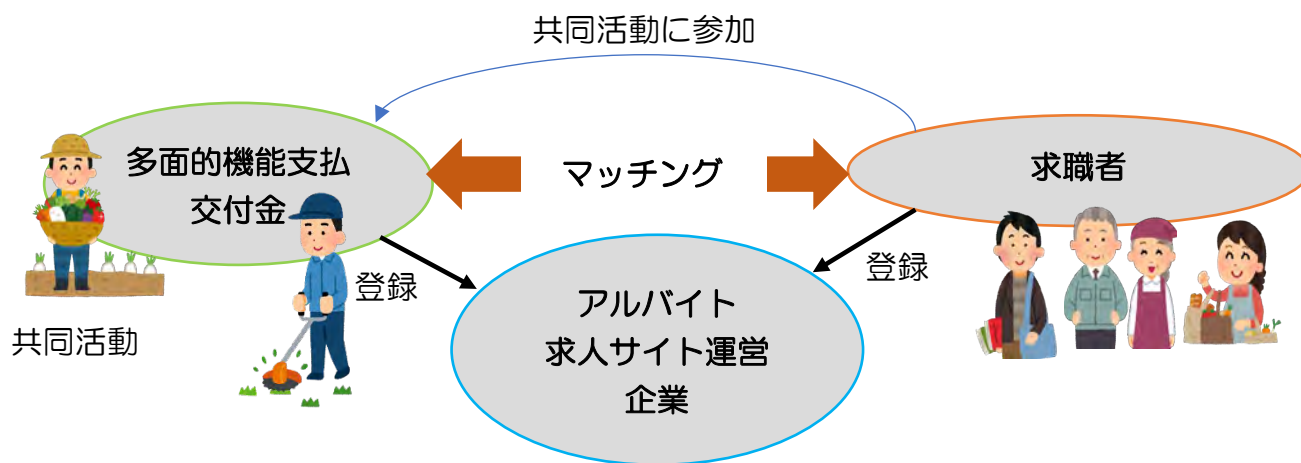
活動組織の方は、免責事項等をご理解いただいた上で、活用をご検討ください！

▽多面的機能支払交付金におけるパートタイム労働者求人サイト運営企業との連携についてはこちら

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/240202.html>

▽パートタイム労働者求人サイト運営企業リストはこちら

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/240202-8.pdf>



## ■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。

今回の配信で、私のメールマガジンの担当は終了いたします。1年間、ご愛読いただきありがとうございました！

仕事の中では自身の至らなさを感じることも多々ありましたが、数年後、霞が関に戻ってきたときには、もっともっと活躍できるように、お世話になった方に成長した姿をお見せできるように、1年間で得た知見や経験を大切に、新天地でも日々努力を重ねていきたいと思います。

4月からは、新担当者によりフレッシュに配信しますので楽しみにしていただければと思います！今後とも「農村ふるさと保全通信」をどうぞよろしくお願いいたします！



◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai/nousin\\_furusato\\_hozen/index.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nousin_furusato_hozen/index.html)

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからご覧いただけます！→

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen\\_siharai-31.pdf](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf)

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei\\_SDGs.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html)

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

[tamen\\_ml@maff.go.jp](mailto:tamen_ml@maff.go.jp)



高めよう 地域協働の力！

-----【発行】-----

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1  
農林水産省農村振興局整備部農地資源課  
多面的機能支払推進室（担当：細川、渡邊）  
TEL：03-3502-8111（内線 5493）  
-----